

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	建設発生土・建設副産物情報提供業務
契約担当官等の氏名並びに 所属する部局の名称及び 所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 木下 誠也 大阪府中央区大手前1丁目5番44号 大阪合同庁舎第1号館
契 約 締 結 日	平成20年11月20日
契約の相手方の 氏名及び住所	(財)日本建設情報総合センター 東京都港区赤坂7丁目10番20号
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	9,450,000
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	9,450,000
随意契約によること とした理由	別紙のとおり
備 考	落札率100% 再就職の役員の人数 6名

企画競争方式による随意契約理由書

1. 業務名
建設発生土・建設副産物情報提供業務

2. 業者名
財団法人 日本建設情報総合センター

3. 契約理由

本業務は、建設発生土の有効利用を促進するため、近畿地方整備局管内において、直轄工事及び他の公共機関が発注する工事の建設発生土の搬出・搬入に関する情報を、公共工事発注機関に提供するものである。

本業務の契約方式は、企画（技術）提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定する企画競争方式である。

参加可能業者が最低 21 者あることを確認の上、企画（技術）提案書の提出を公募したところ、申請期間内に 1 者からの問合せがあり、参加資格を有する 1 者から企画（技術）提案書の提出があった。

企画（技術）提案書を審査した結果、上記業者の提案は、同種業務の実績、業務実施体制、特定テーマに対する提案の的確性・実現性が当局の期待できる内容と認められることから上記業者と契約を行うものである。

4. 適用法令

会計法 29 条の 3 第 4 項及び予算令第 102 条の 4 第 3 号